

わかぎ

平成25年6月号

<http://www.hospital-oyama.jp/>

〒323-0028

栃木県小山市若木町1-1-5

☎0285-21-3800 (代表)

病院長挨拶

「若木」の芽生え

地方独立行政法人、新小山市民病院が今年4月1日に発足しました。

市民に信頼される“真の市民病院”となり、経営状態を改善することが目的です。

新小山市民病院の使命や存在理由自体は、旧小山市民病院と全く変わりません。

ただ、今までの市立病院のように行政機構の中にいたのでは、目まぐるしく変化する近年の医療情勢に機敏に対応して、病院の改革を推し進めることが難しかったことが、独法化した最大の理由です。しかし、建物は同じ、働く人間も同じ、ただ名前を変えただけで、病院が生まれ変わる訳ではありません。

小山市および周辺地域の中核病院にふさわしい陣容と医療のレベルを達成すること、市民が満足するサービスを提供すること、職員がやりがいを感じる職場にすること、経営面で市から独立すること、これら全てを、新小山市民病院は中期の達成目標としています。平成28年の年初には、緑豊かな新天地に素晴らしい新病院が建設されます。しかし、それを待っているのは遅すぎます。この若木町の地において、既に病院再生の木は芽吹いています。

新小山市民病院のことを、来院された皆様によく知ってもらうために、この新小山市民病院広報、「わかぎ」を創刊しました。新小山市民病院の職員は、目標に向かって、皆様とともに歩むことをお約束します。何故なら、私は、医療に従事する者は誰も、「人のお役に立つ仕事をしたい」という熱い思いを心に抱いていると信じているからです。

平成25年6月

新小山市民病院 理事長・病院長 島田和幸



速報！新小山市民病院!!



大成建設・久米設計特定建設工事JVに決定!!

新小山市民病院建設事業における事業者の選定は、公正性、透明性、客観性を確保するため、新小山市民病院建設事業者選定審査委員会（以下「審査委員会」という）を設置し、事業者の柔軟で高度な発想力と設計施工能力、豊富な経験等を評価する公募型プロポーザル方式によって選定を進めてきました。

今回、審査委員会による審査の結果、大成建設・久米設計特定建設工事JVを最優秀者として選定し、同特定建設工事JVを優先交渉権者に決定し、契約締結に向けた基本協定を締結しました。

今後は、優先交渉権者が、新小山市民病院理事会の議決を経て、正式契約を締結します。

(提案イメージ図)



院内感染防止対策委員会からの メッセージ

私たち人間は、感染症との闘いを繰り返してきました。感染症は、微生物により引き起こされますが、微生物のすべてが病気を引き起こすわけではありません。最初の抗生物質として知られているペニシリンは、微生物の集合体であるカビからの発見でした。

感染症は、様々な環境に置かれても、形を変えながら繰り返し発症し、私たちの健康を脅かしています。新しく発見される感染症もあります。新興感染症（1970年以降新たに認識されるようになったもの）としてSARS（重症急性呼吸器症候群）や鳥インフルエンザH5N1、さらに新しく発見されたMARS（新型コロナウイルス）や新型鳥インフルエンザH7N9が連日報道されています。しかし、私たち人間には優れた知恵があります。研究を続けワクチンを開発して感染症の発症を防いだり、基本的な手洗いや咳・くしゃみにはマスクをしたりするなど感染防止策を講じています。

感染防止の基本は、持ち込まない・持ち出さない・拡げないことです。病院などの医療機関は、様々な病気を抱った方が来院されるため、感染リスクの高いところでは、来院する方で、発熱（38℃以上）があり、呼吸器症状・だるさ・関節痛・発疹（皮膚症状）がある場合は、感染症の可能性が高いと言えます。

このような時には、窓口に伝えてください。

また、手洗い・うがいも十分にを行い、感染拡大防止にご協力ください。



満足度調査のご協力ありがとうございました。

第1回患者満足度調査の結果から (外来編)

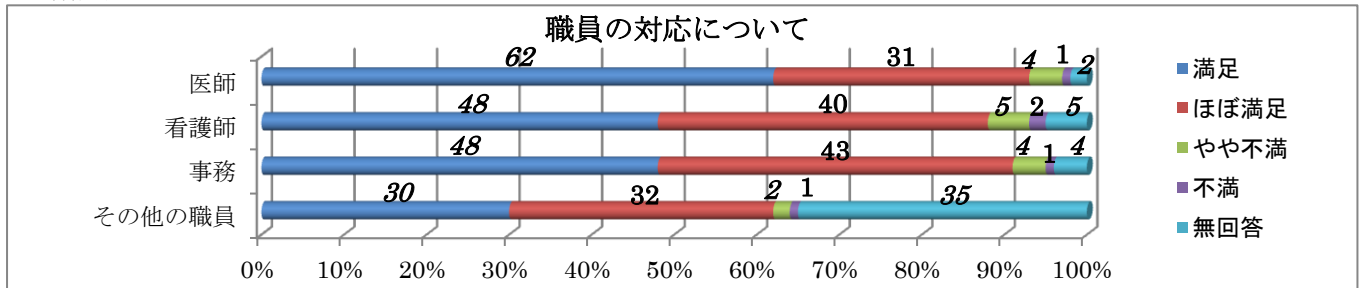
平成25年2月21日・22日の2日間、患者満足度調査を実施しました。期間中のアンケートは配布数838枚、回収数は821枚(回収率98.0%)でした。その中から、「職員の対応」と「外来待ち時間」について記載します。

「職員の対応について」は、医師・看護師・事務等は全体的に高い評価を受けましたが、その他の職員については、直接関係しない患者さんが多かったためか「無回答」が多い結果となりました。「態度・言葉づかい・身だしなみ」の評価は高いものの、あらゆる場面で「説明不足を不満」と回答した率が高く、対応の改善が必要であると考えます。

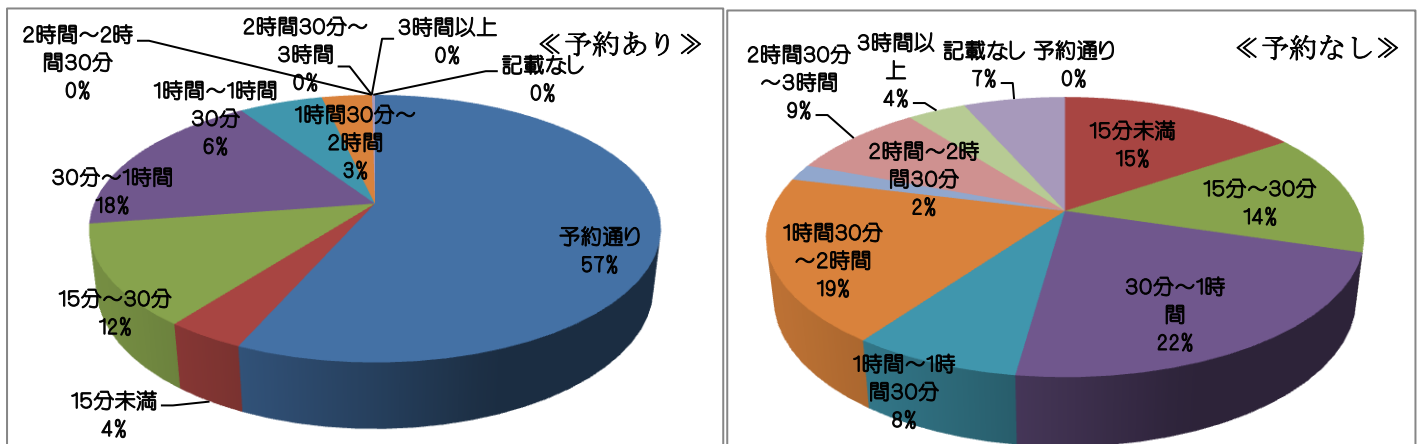
「外来待ち時間について」は、予約のある患者さんは、「予定通り」57%を含め、73%が30分以内に受診しており、「2時間以上」と回答した患者さんはいませんでした。予約のない患者さんが、30分以内に受診したのは約30%でした。「30分～1時間」が22%、「1時間30分～2時間」が19%で、「2時間以上」と回答した患者さんが11%という結果でした。また、受付から診察までの待ち時間が長いと感じる患者さんが、他の項目と比べ圧倒的に多く30%を占めました。「初診時の受診方法がよくわからない」「初診時は、受診までに時間がかかる」というご意見も多く聞かれました。

今回の調査結果を踏まえ、診療システムの改善策の検討と接遇の向上を図り、より快適な診療をめざして診療サービスの向上に努めていきたいと考えます。

1 職員の対応について



2 待ち時間について



待ち時間が長いと感じたこと

